

日本排尿機能学会編集委員会規則

制定	平成28年3月27日
改定	平成30年12月20日
改訂	令和7年10月22日

第1章 総則

(名称)

第1条 この委員会は、日本排尿機能学会編集委員会（以下「委員会」という。）と称する。

第2章 目的および活動

(目的)

第2条 委員会は社団法人日本排尿機能学会理事会（以下「理事会」という。）のもとに、日本排尿機能学会誌および英文誌 Lower Urinary Tract Symptoms (Wiley) の編集に関する諸問題を担当する。

(活動)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 日本排尿機能学会誌への論文投稿依頼及び選定
- (2) 日本排尿機能学会誌の査読員選定及び委嘱
- (3) Lower Urinary Tract Symptoms誌の国内Associate EditorおよびEditorial Board Memberの選定及び委嘱
- (4) 日本排尿機能学会誌およびLower Urinary Tract Symptoms誌の投稿論文の査読員選定及び最終査読
- (5) その他、理事会あるいは委員会が必要と認めた事項

第3章 構成および委員

(構成)

第4条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 日本排尿機能学会の正会員のうちから若干名（ただし理事を含むものとする）。
- (2) その他、委員会が必要と認める者。

(委員の選任)

第5条 委員は、理事会の議を経て、理事長が委嘱する。

1. 委員は理事会の承認を経てLower Urinary Tract Symptoms誌のAssociate Editorを兼務し、国内のEditorial Board Member候補を推薦する。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、2年とし、再任は妨げないが、原則として継続して2期を超えることはできない。ただし、理事会の承認により、さらに1期2年まで延長することができる。

1. 補充により選出された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長および副委員長)

第7条 委員会に、委員長を置く。委員長は、原則として理事であることとし、理事会の議を経て理事長が任命する。

1. 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
2. 委員長は、委員会における審議決定事項を理事会に報告する。
3. 委員長は、Lower Urinary Tract Symptoms誌のEditor-in-chiefを兼務し、理事会の承認を経て、編集委員に加えて理事、代議員の中からAssociate Editorを指名することができる。
4. 委員会に、副委員長を置くことができる。副委員長は、原則として理事であることとし、理事会の議を経て理事長が任命する。
5. 副委員長は、委員長を補佐し、委員長がその任を執行できないときは、その職務を代行する。

第4章 会議

(委員会の開催，議決)

第8条 委員会の開催は委員定数の3分の2以上の出席を必要とする。

ただし、当該議事につき書面をもってあらかじめ意思を表示したものは、出席者とみなす。

1. 議事は、出席した委員の過半数の同意によって決し、可否同数のときは、議長が決する。

(委員以外の者の出席)

第9条 委員会が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、日本排尿機能学会事務局において処理する。

第5章 補則

(規則の変更)

第11条 本規則を変更する場合には、委員会の議を経て、理事会の議決を得なければならない。

附則

この規則は、令和7年10月22日から施行し、令和7年10月22日より適用する。